

2010年12月14日 JICA 「「図解思考」を用いた国際コミュニケーション力の向上」 アンケート

非常に有益な講義をしていただき、ありがとうございました。

自分が理解していない部分があるのか、図を書くことで良く把握できることが分かった。

対外的な説明の多い仕事をしている私にとって大変参考になります。

例もたくさん見せていただき、よい学びとなりました。練習して、どんどん図解を使いこなせるようになりたいです。

仕事図は、派遣までに少し手を加え、任期中も変更など加えて、完成させたいと思います。

図によって、自分の考えが客観化され、より深く考えられることに驚きました。

矢印とマルだけでよい。ということでスッキリしました。今まではいろいろな形と色を使いすぎていたと思いました。

自分の業務が整理できました。またグループの他の人達の意見はとても参考になりました。今後、色々な場所で役立てていきたいと思っています。

非常に楽しく興味深い研修でした。図解することにより自分を客観的に見ることができ、立ち位置も分かります。人が理解できるようにすることは、自分自身が理解するためでもありますね。

多摩大鳥瞰図や大学HPの見やすさを、よりリアルに実感できました。

今まで、色の利用によってごまかしていた部分があったと気付いた。白黒のシンプルな図を手書きすることにより、相手に内容を理解してもらうことを重視できるようになった。

期待以上の講義でした。ありがとうございました。

何かにつけ図を作ってみようと思います。

大変参考になる講義でした。図解を書くことで、伝えたい内容、状況の把握が、クリアになりました。現地の研修にも図解を工夫して取り入れていきたいと思っています。特に対象となる農民へは、文字も読めない方も多く、イメージ化の方が伝わりやすいかと思います。また頭にも残ります。

図の大切さはよく理解できた。外国では絶対有効だと思う。